



# 防災まちづくり

- 楽しく助かる -

一本松まちづくり協議会

神奈川県横浜市西区 羽沢西部自治会・西戸部二丁目第一自治会



【地域を知る】：まち歩き／まち模型作成／アンケート／防災マップ作成／オリエンテーリング



- ・みなとみらいの山側
- ・野毛山動物園に隣接
- ・桜木町駅と日の出町駅が最寄り駅

協議会の地域と課題



- ・狭隘道路、行き止まり、階段・坂道、崖、木造密集住宅地
- ・高齢化、独居化
- ・ファミリー層の参加率 等が課題



まち歩き・オリエンテーリング (H21～)



自動車が通り抜けられるのは周囲に限られる



非常に狭い道幅の生活路



段差と行き止まりが多い「谷戸」



高低差が激しく崖や擁壁も多い



防災マップ (H23～)



【知恵を学ぶ】：先行事例視察勉強会／防災カステップアップキャンプ



先行事例視察



真鶴(H22)



一寺言問地区(H25)



そなエリア東京・谷中地区(H26)



鶴見市場(H29)



野毛山公園で大規模に開催した「防災はじめよう! 親子で体験 防災カステップアップキャンプ (第1回)」 (H26)

「第4回 防災カステップアップキャンプ」 (H29)



【整備する】：防災設備／狹隘道路拡張／階段路手すり／無線連絡網／道の愛称／防災拠点

平成20年度は「災害に強い街づくり」を目指し横浜市より事業費助成を頂きました。  
 「かまどベンチ」2基、  
 「雨水貯留タンク200ℓ」2箇所  
 「既存井戸補強整備」1箇所、  
 「雨水浸透型舗装」1箇所、  
 総計172万7975円  
 (内協議会負担12万1285円)  
 の事業を完成しました。



横浜で初めて設置された「かまどベンチ」ベンチ部分を外すと竈になります。(西戸部二丁目公園内)



200ℓの雨水タンク2基(両町内に1基ずつ)設置しました。



雨水浸透型舗装。工事は自分たちでしました。一時避難場所、休憩所に活用。羽沢西部自治会内の小さいけど唯一の貴重な空き地です。



休止していた井戸を生活水確保用に復活しました。平常時は水撒きなどに広く活用。

防災設備：横浜で初めて設置されたかまどベンチ・雨水升など (広報より・H20～)

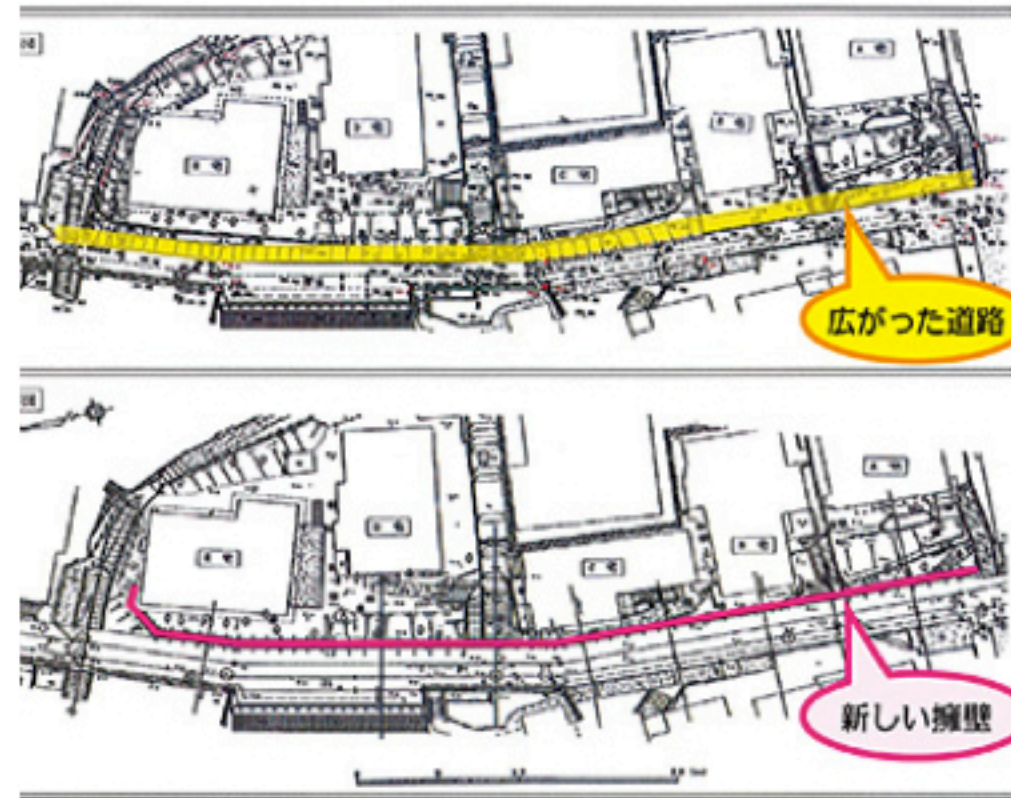


休止井戸を防火用水に(H20～)

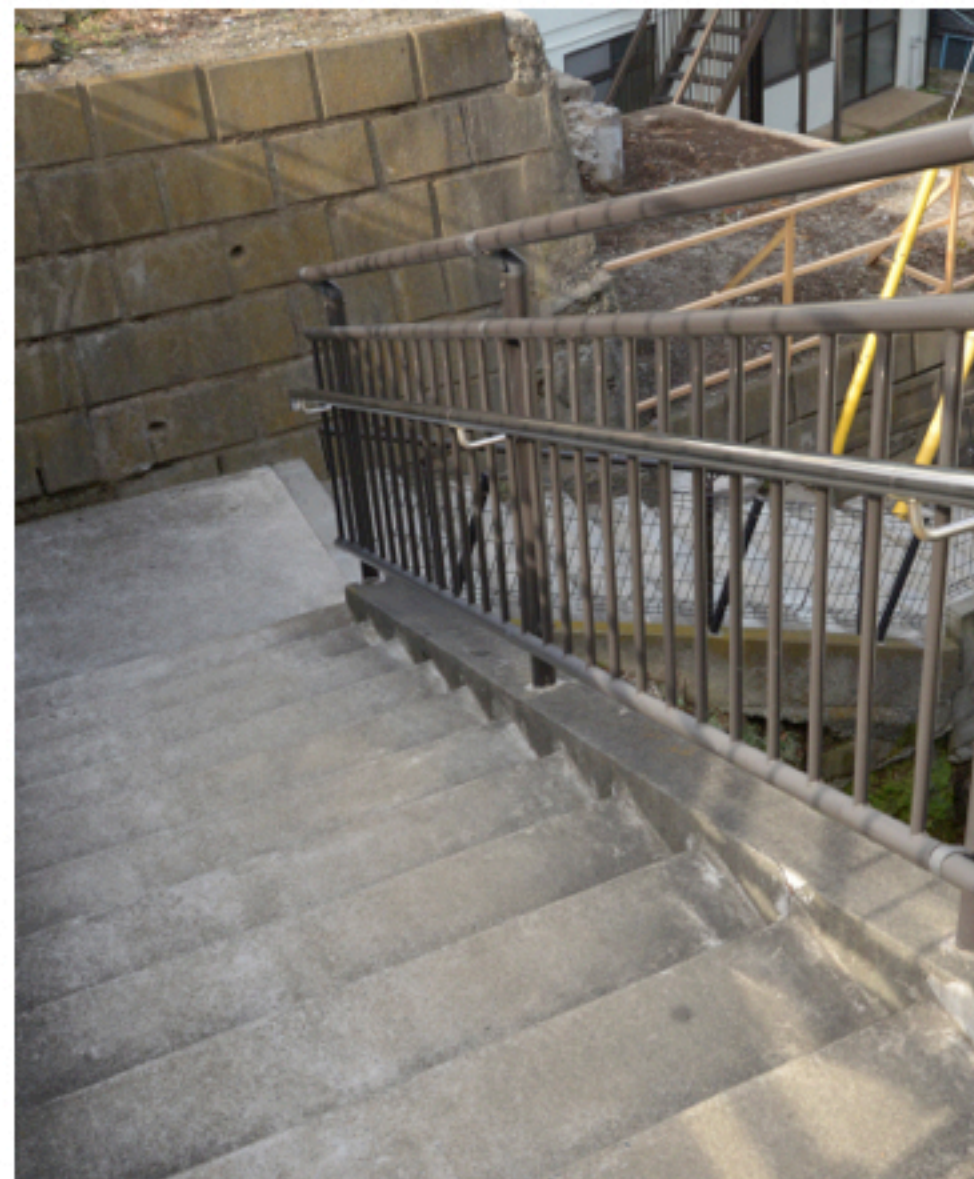


防災拠点の訓練で実施した電波交信テスト。感度良好

無線連絡網(H25～)



狹隘道路拡張(H26)



階段路手すり(H28)

**道の愛称が決まりました!**

平成27年度から取り組んできました<<主要遊歩経路に愛称>>が、皆様のアンケートと投票、上位3案による決戦投票を経て、平成28年12月に両町内で12の道の愛称が決定いたしました。将来はプレートを付けたいと思いますが、まずはラミネート版で表示してみました。皆様に愛していただき、日常生活の中で使っていただくと嬉しいです。

また、身近に愛称をつけたい道がありましたら、協議会にぜひご相談ください。



道の愛称(広報より・H29)



【交流する】：国内外の視察受け入れ／国交省調査協力／横浜国立大学研究協力

## フィリピン・イロイロ市 市長さん& 視察団を西戸部町にお迎えしました！

平成 27 年 10 月 29 日 (木) にフィリピンのイロイロ市からジェド・マビログ市長ほか 14 名が一本松まちづくり協議会の視察に来られました。

この視察は、JICA 草の根技術協力事業として横浜市がイロイロ市に対して行う地域防災力を高めるプロジェクトの一環として行われたものです。

地域で進める具体的な防災まちづくりの事例として、一本松まちづくり協議会の取組みが選ばれ、西戸部二丁目第一自治会の「わくわくハウス」や公園、羽沢西部自治会の狭あい道路拡幅や井戸のポンプ、私道階段の手すり設置などの現場を見ていただきました。



バスで到着後、西戸部二丁目わくわくハウスの説明を興味深く聞き入る皆様



西戸部二丁目公園でかまどベンチ、雨水タンクなどのまち普請事業を見



羽沢西部の井戸では市長さん自らポンプを操作され、性能の良さに驚かれていました。



改修前の写真を示しながら、狭い道路拡幅工事の説明を聞いてもらいました。

文化や制度の違いか、まちの中を歩く中で様々なものに興味を示していました。例えば、ゴミ置き場。曜日ごとにきちんと分別されていることや、折り畳みのゴミステーションなどには多くの質問が出ていました。また、自治会や協議会の掲示板も珍しいらしく、たくさんの写真を撮っていました。なかでも盛り上がったのは、猫除け(?)のペットボトルでした。

イロイロ市の課題は低地での洪水とお聞きし、お役に立てる事が有るか心配でした。町内を見学する中で沢山の事に興味を持って下さり、今回の視察を大変喜んで下さったことお役に立てて嬉しく思っています。

現場視察の後には、パシフィコ横浜の会議室で意見交換や質疑応答がありました。イロイロ市の市長さんよりG30の効果「ゴミの減量」について質問がありました。

**編集後記**  
年度後半の活動をご報告出来て良かったです。減災・防災はまずは「自助」から。(M・Y記)



協議会の10年記念誌を贈呈しました。



通訳付きの会議は初めてで緊張しました。

フィリピン イロイロ市 視察団受け入れ(広報より・H27)



国土交通相調査協力(H23)



ベルリン工科大学視察受け入れ(H28)



横浜国立大学研究協力(H24)

横浜国立大学大学院が主催した「西戸部のみつけかた展」の報告を一本松まちづくり協議会の総会でさせて頂きました。

写真は「西戸部のみつけかた展」に合わせて開催したシンポジウムの様子

はじめまして、横浜国立大学です。私たちは、大学で魅力のある「住まい」や「まち」を研究しています。昨年度から、西戸部を対象地とさせて頂き、自然災害、高齢化、空き家など、現在西戸部地区が抱える課題が引き起こすかもしれないリスクに関して分析をしてきました。また、地域がつくる「まちの魅力」や西戸部の可能性が生み出す「まちの価値」を調査してきました。昨年度の2月3日に、そうした研究成果をまとめた展示会「西戸部のみつけかた展」を第4地区会館で開催させて頂き、5月14日の一本松まちづくり協議会の総会時に、その報告をさせて頂きました。

今後も、皆様と議論し

横浜国立大学研究協力(広報より・H28~)



【発信する】：総会・まちづくり検討会（年一回）／役員会（毎月一回）／広報誌発行（年2回）／「十年のあゆみ」発行

### 平成 28 年度西戸部町地区狭あい道路拡幅整備工事

まちの不燃化促進事業実施地域における防災性向上のため、狭あい道路の拡幅整備工事を行うものです。



**西戸部地区**

西戸部町地区の地図で、工事箇所が赤い線で示されています。

**西戸部地区**

工事期間及び作業時間（予定）  
 ・平成 28 年 8 月 29 日  
 ～10 月 31 日  
 ・8:30～18:00・日曜日  
 工事内容  
 ・アスファルト舗装破砕工  
 t=5cm：A=25m<sup>2</sup>  
 ・コンクリートブロック積工 L=9.0m  
 ・フェンス設置工 L=9.0m  
 ・門扉設置工 1 箇所  
 ・L 型側溝設置工 L=14m  
 ・アスファルト舗装工  
 t=5cm：A=28m<sup>2</sup>  
 発注・施工監理：横浜市都市整備局  
 防災まちづくり推進課  
 施工業者：株式会社南組  
 現場担当者及び連絡先は現場に掲示

西戸部二丁目第一自治会・羽沢西部自治会 平成 28 年 8 月 20 号


## 一本松まちづくりひろば 20

発行：一本松まちづくり協議会 発行責任者 杉山 邦彦

○■ **平成 28 年度定期総会および第 1 回まちづくり検討会開催** ■○

去る平成 28 年 5 月 22 日（日）午後 2～4 時の 2 時間、西戸部二丁目第一自治会羽沢西部自治会のまちづくり委員、地域住民の方、支援団体の方、総勢 47 名出席のもと 28 年度、定期総会及び第 1 回まちづくり検討会が行われました。

1 部総会では、1 号議案：平成 27 年度事業報告  
 2 号議案：平成 27 年度決算・会計監査報告  
 3 号議案：平成 28 年度事業計画  
 4 号議案：平成 28 年度予算  
 5 号議案：まちづくり委員・役員の確認  
 以上についてすべて承認可決されました。



### 羽沢西部自治会「町内防災スタンプラリー」

「安全なところへ逃げるために！」平成 28 年 7 月 3 日 10:00～12:00 開催  
 町内の整備済箇所をポイントとして、スタンプラリーを開催しました。  
 繰り返し参加することで、自分が今いる場所を無意識に把握できるようになります。



**スタンプラリー会場**  
 夏の青空の下準備も整い町内防災スタンプラリーの開始です。参加者 25 名

**各ポイントにスタッフスタンバイ**  
 各ポイントで説明できるように勉強してきました。皆が来るのを待ちます。

**初期消火箱（全 7 ヶ所）**

**道の愛称アンケート投票**  
 「道の愛称」について投票をお願いしました。どれにしようか考えながらの投票です。

**一分間バスタ**  
 1 分間で食べられます。町内の全ポイントを廻ってお腹ペコペコ。特製ミートソースでおいしさ満点。

\*\*\*\*\* 災害対応カードゲーム「クロスロード」 \*\*\*\*\*

第 2 部では、カードゲームを通して災害対応自ら考える講義を西区区政推進課まちづくり調整担当係長河野学峰氏より受講しました。



まちづくり委員の名簿

羽 沢 西 部 自 治 会				西 戸 部 二 丁 目 第 一 自 治 会			
番号	氏 名	番号	氏 名	番号	氏 名	番号	氏 名
1	米岡 美智枝	11	作中 宏	1	杉山 邦彦	11	金子 英治
2	川島 明弘	12	河村 正雄	2	稲葉 高久	12	大島 綾子
3	河野 史明	13	村上 圭三	3	井上 富義	13	赤司 伊美子
4	芝山 希子	14	本郷 正義	4	斎藤 明	14	養島 千代子
5	田中 真理世	15	早川 アイ子	5	奥山 孝	15	和田 和子
6	粉川 尚人	16	大峽 洋一	6	佐藤 謙司	16	鈴木 美智子
7	八木下 実	17	川島 しのぶ	7	高橋 宏	17	西田 千寿子
8	瀬戸 満智子	18	伊藤 信行	8	横田 昭納	18	薄井 光子
9	菅沼 君子	19	小林 紀子	9	和田 哲朗	19	館石 若代
10	川村 美江	20	椎木 紀文	10	塩原 憲一	20	前田 紀代子
						21	吉永 主税



まちづくり委員等によるまちづくり検討会(H18～)  
 「まちづくりビジョン-今後のまちづくりについて-」(H25)



記念誌「十年のあゆみ」(H27)

広報誌「一本松まちづくりひろば」(H18～)

- ◎ご覧頂きましたように、地域の課題である「狭隘道路、行き止まり、階段・坂道、崖、木造密集住宅地、高齢化独居化、ファミリー層の参加率」に対して、設備等の環境整備を行うとともに「楽しく活動しながら、いざと言う時に逃げられる・助かる知恵を身につける」ことを進めています。
- ◎予算は2自治会費に市の助成金や区の補助金を加え、総会の承認を経て運営しています。